

◎ 入牧条件

入牧月日	— 年中いつでも可能。ただし1ヶ月前にご連絡下さい。
入牧月齢	— 生後3ヶ月～6ヶ月齢以内の完全に離乳した牛。
健康状態	— 体温39.6度以上の発熱、下痢、風邪、外傷等がない牛。
入牧前検査	— 入牧前に必ずBVD-MDの検査を受けてください。 陰性の牛のみ入牧できます。
入牧時 ワクチン接種	— 入牧前にできる限り6種混合生ワクチンとマンヘミアワクチンの接種を済ませて下さい。入牧後1年以内に6種混合不活化ワクチンを追加接種し、その後年1回接種します。(別途費用)
サルモネラワクチン	— 1頭あたり3回(1年目2回、2年目1回)接種します。(別途費用)
アカハネワクチン	— 吸血昆虫の活動時期に妊娠の可能性がある牛が対象。(別途費用)
除角	— 入牧前の除角が原則です。入牧後の除角料金は、入牧時6ヶ月齢未満は2,000円、入牧時6ヶ月齢以上は5,000円です。(税別)
白血病検査	— 当公社専属獣医師指導の下行います。1頭1回1,100円です。(税別)
放牧衛生	— ピロプラズマ対策費として、1頭あたり年6回で1,500円です。(税別)
授精料金	— 1頭1回あたり技術料3,000円(税別)+精液代を頂きます。
預託料金	— 預託牛1頭1日あたり岩手県内500円、県外510円です。(税別) 預託期間中に発生した治療費は原則として請求しません。
事故処理	— 互助掛金1口4,800円で3口まで加入できます。最高補償限度額は300,000円です。

くずまき高原牧場で育成された当社展示搾乳牧場牛が、第8回全日本ブラックアンドホワイトショーにおいて第7部1位を受賞しました。



平成24年11月23日静岡県御殿場市馬術・スポーツセンターにおいて



町内酪農家の皆様へ

育成牛は くずまき高原牧場をご利用ください

くずまき高原牧場は放牧による乳用牛の育成を行っております。

放牧育成された牛は強健で、連産性が期待できます。

くずまき高原牧場へ育成を預託すると、搾乳牛の管理に集中でき、労働力の軽減や収益性の向上に役立ちます。

くずまき高原牧場はあなたの経営を応援しています

一般社団法人 葛巻町畜産開発公社

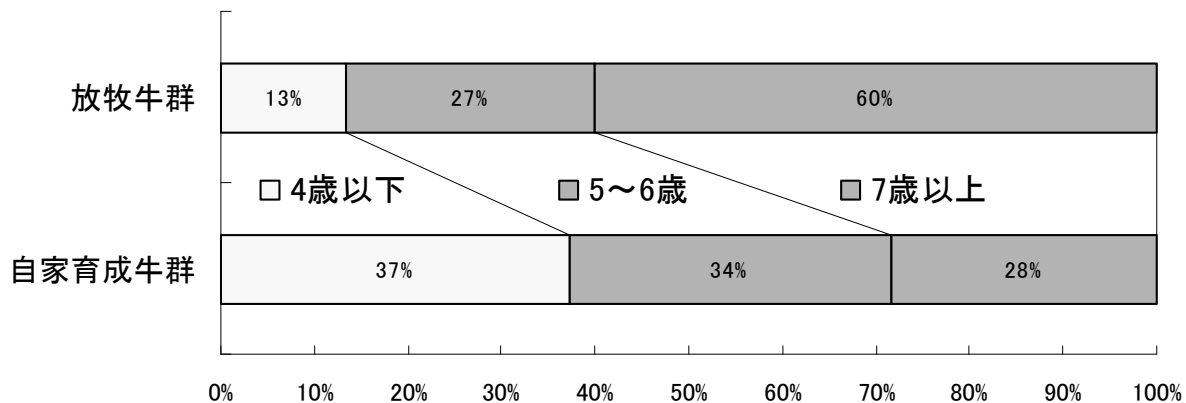
〒028-5402 岩手県岩手郡葛巻町葛巻 40-57-125 TEL. 0195-66-0211 FAX. 0195-66-0755

強健性の向上は収益性を向上させます

放牧による十分な運動と自然環境下で育てることにより、強健な牛に育ちます。

この結果、衛生費の節減、分娩間隔の短縮や供用年数の延長等の大きな経済効果が得られます。

◎廃用時年齢の比率



中央畜産会 畜産経営技術Q&A より

分娩間隔(日) (調査頭数)		
自家育成牛群	410.2	1300
放牧牛群	390.6	207

中央畜産会 畜産経営技術Q&A より

その他、多くの試験結果によると、第一胃や腸の重量が重く下部消化管の発育が促進される、乳房を幅広く付着させる後軀の発育が促進される、また、乳量や乳質に差が無い、こと等が知られています。

その他にも、

- ・繁殖管理が楽になります。
- ・粗飼料準備にゆとりができます。
- ・糞尿処理が軽減できます。

◎ 預託料金

例) 4ヶ月齢で入牧(除角済み)、退牧時22ヶ月齢の場合(消費税8%込み)

預託料金	1日1頭540円 ⇒ 1ヶ月約16,425円、18ヶ月預託		
	→ 16,425×18	≒	295,650円 …A
その他費用	・入牧ワクチン2回+1年後1回 → 2,200×3	=	6,600円
	・アカバネワクチン(町補助100円)	=	1,820円
	・サルモネラワクチン	=	3,240円
	・白血病検査	=	1,188円
	・放牧衛生	=	1,620円
	・授精料金(3ヶ月保障種)	=	7,560円
	・互助会(3口)	=	14,400円
	計	=	36,428円 …B
町助成事業	1日1頭100円×18ヶ月	=	-54,750円 …C
預託にかかる金額合計(A+B+C)		=	277,328円
仔牛の値段(例)	40kg×1,700円	=	68,000円 …D
A + B + C + D =			345,328円

※ワクチン料金は変更になる場合があります。

北海道からの
初妊牛導入価格
約50~55万円

15万円以上
お得です

◎ 互助会制度

くずまき高原牧場では、万が一の牛の事故や種付けが遅れた場合のために互助会制度を設けています。

1口4,800円で最低1口加入とし、3口まで加入できます。最高を30万円とし、計算した損害額に交付割合を乗じた額をお支払いいたします。

例) 牛が死亡した場合(互助金の最高交付額)

1口加入	4/6=	20万円
2口加入	30万円×5/6=	25万円
3口加入	6/6=	30万円

対象外

- ・入牧時の健康状態が悪い牛(発熱、下痢、風邪、外傷等)
- ・生後6ヶ月以降に入牧した牛の繁殖遅延
- ・退牧日より14日経過した場合

※預託牛互助会支援事業

平成26年度は互助金交付とは別に、交付額の3分の1の額が町から助成されます。

例) 交付額 30万円の場合
30万円 × 1/3 = 10万円